

市長と語ろう地域懇談会 記録

【日時】平成24年4月23日（月）午後6時30分～10時00分
【会場】麻町児童センター
【対象地域】麻町
【出席者】31人

担当部	意見・要望などの要旨	回答の要旨
経済部・ 保健福祉部	<p>市街地の再開発の部分は、議会を通過しているので、ある程度決まっていると思いますが、お金はどれくらいかかるのか。今の計画でいくと、マンションや医療ゾーンなどいろいろ考えられていますが、もし民間施設ができないと言ったときに、成り立たなくなる可能性があります。人口が将来20年経過後は、1万7千人くらいになると予測されていますが、市街地に集めるということはドーナツ現象となっている住宅地がどうなっていくのか。外側にいる私たちは街を作るために努力をした結果がどう結びついていくのか心配なところですが、総合こども園は、教育を主体に考えて、高齢者との交流も考えているとのことですが、イベントや交流の場所を作っていくと難しいし、その場所に行くことも難しいと思うので、そこはどう考えていますか。</p>	<p>【中心街整備推進課長】事業費の関係ですが、今のところすべての事業を実施した場合は、約27億円を予定しています。事業を行っていく中で、どの部分かが中止になったらどうするかというお話ですが、まちづくり会社と地権者、行政と協議しながら事業が中止にならないように進めていて、今後は変更がないと思っています。温浴施設については、事業の採算の関係でやめましたが、それ以外については随時進んでいくと考えています。</p> <p>【市長】事業費は、国が3分の1、市が3分の1、事業主体が3分の1を負担するという再開発の補助事業にのせて実施します。</p> <p>まちづくりの中で、市街地の興廃的な質問がありましたが、麻町の公営住宅を建てたときの時代の流れというのは、市街に集中しないような分散型の計画を当時立てた状況があります。若葉町・緑町・新富町等にスーパーなどが建ちました。その中で、市街地の状況を考えたときに、約70%の店舗が事業承継の見込みが立たない中で、これから再開発事業を行い、古い店や新しい店の入れ替えをあわせてやっていかなければ市街地がなくなってしまいます。そこで、中小企業振興策の見直しをして、5月より実施するような状況づくりをしています。新しい店舗に入る場合の家賃・改修費・銀行融資の金利の補てんなどを行い、新陳代謝を促していこうと考えています。それとあわせて再開発事業を実施することで、これからの10年の間に相当市街地の状況が変わってくると私は予想しています。そうしないと店舗の开店や入れ</p>

替えが難しく、空き店舗も増えていく状況なので、それを無くしていかなければなりません。今、10件ほどの申し込みがあります。山部の市街も該当します。これからインターネットで公募する方法も考え、全国に（情報を）発信していきます。そういう状況づくりをしながら、市街地の構成や再生、富良野に住んでいただけるような条件整備を考えていかなければならないと思います。公営住宅については、平成17年より建設を凍結していましたが、今年より山部に建設し、来年から麻町で建て替えを実施していくことになっております。市街地と郊外の公共施設の建て替えをこれからやっていかなければならない。もう一つは、今、学校の体育館の改修を行っております。3. 11に東日本で大きな地震がありました。富良野での避難場所として耐震化をしている学校は少ないので、計画的に改修して学校を避難場所に指定して避難をしてもらう。東中学校体育館の建設については、移動用発電機から電気を供給できるように計画しています。これから建物を建てる場合については、有効的な活用を考えていかなければならないと思います。総体的に、これからのまちづくりは、そういうことを基本にして実施していかなければならないと思います。

高齢者との交流の関係ですが、ヨーロッパに行くと高齢者の施設と幼稚園が並んで建っていて、高齢者と子どもたちとの交流が常に行われています。日本ではまだそこまでではないですが、少しずつそういう状況は生まれてきています。26. 9%のお年寄りがいます。単身者が800世帯以上、夫婦世帯で2,000世帯ぐらいと考えています。市街地近辺でも、単身者が200世帯ぐらい生活していると推定しています。その方たちが街に来て、こども園のような施設があることで、子どもたちとふれあう時間が取れます。また、お年寄りから学ぶものも多くあります。お年寄りから子どもたちに教えてあげることも、単身のお年寄りたち

保健福祉部

高齢者と幼児が交流するスペースは建物の中に確保されているのか。現在の定員が200名ですが、計画では120名になるので、この差はどうなるのか。

の癒しになります。これからは、こども園という形になり、教育もあわせて行っていかなければなりません。保育士も幼児教育に軸足を据えていく。保育所も幼稚園と同等のあり方に将来なっていくと推定しています。

【市長】（東4条街区に計画している）遊戯室は290㎡です。今の保育所は（多く見ても）150㎡くらいなので、相当広い遊戯場ができます。一人あたりの（保育室の）面積も1.2倍から1.5倍くらいになります。お年寄りとの交流の場については、遊戯室など遊んでいるところに来ていただく方法もあるでしょう。あるいは、（遊戯室の他にも）休憩室などが取れるように考えていきますから、そういう中での交流が図れます。今の保育所では、子どもを預かり3割が教育で7割が保育を主体としていますので、これからは（教育を）8～9割くらいにしていく国の施策であると認識しています。交流の場の問題については十分可能であると判断しています。

【こども未来課長】定員についてですが、現在定員201名に対して入所しているのが167名（平成23年度）です。つまり実際は167名から120名になります。「子どもの数が減る」「3歳以上で幼稚園に行ける子は少しでも幼稚園に行っていただく」と仮定したときに、現在、3歳から5歳まで幼稚園に通っているお子さんの割合は、概ね74%くらいになります。仮に、8割のお子さんを幼稚園に入所できるのであれば、総合こども園の定員推計は、平成27年度128名、平成28年度121名、平成29年度117名と予想されますので、概ね120名が一つの定員数として考えているところです。しかし、本当にそんなに減るのか見通しがたたない部分もありますので、定員が120名、待機児童解消枠として40名、合計160名は施設に入所することが

経済部・
保健福祉部

行政として整理しなければならないと思うのが、まず一つ。中心市街地活性化基本計画について非常に良いと思っています。これを実行するためには富良野の将来的な展望、10年後、20年後、30年後のあるべき姿を描いて計画しなければならないと考えます。その中で、東4条街区の再開発については、ふさわしい施設を考えたときに、私は総合こども園がふさわしいのか疑問です。こども園を作ったらこういうのがありますというのは書いてありますが、私は正直言ってすべて後付けの議論だと思えます。私の個人的な考えです。つまり良いところしか言っていないような気がします。北の峰の懇談会でもお話ししましたが、こども園を作ったときのメリットは分かりました。しかし、7階建てのマンションの横にあって、自然景観が見えない、マルシェ東側で交通量が多い、観光客が来る中で防犯カメラなど設置するなど、そんな中で子育てをするのが良いのか。でも、良い面もあるということで、しっかりと市民にメリット・デメリットの情報提示をする必要があると思います。

もう一つは、温浴施設がダメになり、市役所内で議論をし、12月末にこども園を作ろうという結論を出し、2月の議会にはかった。保護者へは2月末から3月当初に説明があり、関係者は初めて詳細を知ったわけですね。それからこの地域懇談会があって。要するに、我々一般市民が、こども園ができるということを知ってからまだ2カ月足らずです。たった2、3カ月で「いったん説明をみなさんにしました」「総合的に判断します」それだけで片付けていいのか、ということが問題だと私は思っています。

もう一つは、地域で子育てをするというのは非常に大切なことだと思うんですけど、保護者のみなさんがあそこ（東4条街区）

できる計画としています。

【市長】それぞれの考え方なので、否定はしません。

防犯設備については、観光で訪れた人とは隔離できるような状況を、先ほど説明したつもりです。時間的に会わない状況を作るのが私たちの大きな考え方です。ですから、隔離しなければならないような事態は、私は起こらないと考えています。市街でなくても中央や麻町でも同じことが言えます。富良野の状況の受け止め方としては、ある程度は地域の防犯体制をとっている方々と連携していますので、隔離するような状況にならないようにするのが行政のあり方だと考えています。

将来のあり方については、市街地が将来無くなるようなことになってはならないと思います。ですから、そういうことをできるだけ少なくするために、どうあるべきかを考えたときに市民ぐらみで努力できるような状況を作るのが行政のあり方だと考えています。

場所の設定ですが、商工会議所をはじめ、5つの団体から事業推進の要請書が届けられました。そういう富良野の市街地を守らなければならないという団体がどんどん出てきています。ですから、行政としては、片一方だけの問題を取り上げるわけにはいきませんので、最後まで状況を見ながら判断していかなければならない。市街地に住んでいる方は、公共施設が必要であるという話です。東5条商店街振興会のみなさんがアンケートした中に、保育所の設置についても入っていたとお聞きしています。（反対の）ご意見としては十分わかりますが、市街地に対して熱い思いを持っている方もたくさんいるということでご理解いただきたいと思います。

<p>保健福祉部</p>	<p>が適当だと思っているのかを考えなければいけないと思います。私は移住者で、自然が好きで移り住みましたが、自分の子どもで考えると、立地条件など他の選択肢があるのではと考えます。</p> <p>麻町保育所に子どもを預けています。まちで育てるのは良いのですが、もし散歩中に何かあれば、市で責任を取ってくれるのですか。運動会などはどこで行うのか。建設候補C地区ですが、デメリットを改善した回答が載っていない。保護者に対して、デメリットの改善内容を説明したのですか？</p>	<p>【市長】危険にあった時の責任については、時間内であれば市が責任を持ちます。</p> <p>仮に市街地に建設することになれば、富良野小学校まで歩いて250mくらいです。雨が降れば屋内運動場で運動会を行うようにする。運動会を敷地内で実施しなければならないという理由は、私はないと思います。1年に1回です。広いところ思う存分実施しても良いと思います。遊戯場は今の倍くらいになります。屋外で遊ぶのは、運動会以外については何でもできると思います。富良野小学校で運動会をした方が、みんなが見られる状況になるのではないかと感じています。</p> <p>【こども未来課長】東4条街区で建設するにあたってのデメリットを、どのような形で示したかについてですが、保護者説明会を2月28日に中央保育所、3月1日に麻町保育所で開催しています。その中で、保護者のみなさんからさまざまな問題やご指摘等がありました。これにつきましては、4月12日に保護者のみなさんを対象といたしました市長との懇談会で、資料をお渡ししまして、約16項目の質問事項について、市の考え方を示させていただきました。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>子どもたちは、保育所で運動会を行いたいと思っているのではないのでしょうか。なぜ富良野小学校まで行くのか理解できない。</p>	<p>【市長】長い間市役所に勤めていましたので、保育士さんと一昼夜語り明かしたこともありますし、保育所の幼児と一緒に食事もとりました。いろんな経験を自分なりにしているつもりです。</p> <p>運動会を保育所内で行うのは、狭いということでお話をしましたが、私はこれからの幼児教育は、一つの枠の中で教えるという</p>

<p>保健福祉部</p>	<p>6千人ぐらいの反対の署名が集まっていますが、市長はそれでも無理にここに保育所を建てる計画をするんですか？</p>	<p>ことではなく、どんどん（外に）出ていろんな形の中でふれあって勉強していくことです。今でも中央保育所では、かなり図書館にも行っています。総合こども園というのは、そういう機会をたくさん作っていくのが狙いでもあります。もちろん建物も大切かもしれませんが、教える教育の中身がこれからは大切になると思います。</p> <p>【副市長】計画の見直しの署名ですよ。そういうことで署名をいただいているということです。議会に出てきたときは白紙ということからスタートしていますが、署名をした方から聞きましたが、なぜあのような形になっているのかという話もありますので、それは（署名で出された内容に対しては）、その通りに行っていると思っています。</p> <p>【市長】大変多くの方から署名を集められたと感じています。議会の方はわかりませんが、市の方（の署名）は精査をさせていただいています。例えば、重複、代筆などの今精査していますが、私は、市民の方々の熱意というものはわかりますし、6千人の真意というのは十分理解できるものがあると認識をしています。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>まだ国会審議中ですよ。本当にいろんな問題点が出ていて、決定はされていないので、先取りしていいのかなという感じがします。もし、総合こども園が建てられた後の施設運営について、市が従来通り主体として行うのか？報道によると児童福祉法が改正され、市町村の保育義務がなくなるという法案が一緒に出されています。また法案の中で、運営の主体を公的ではなくて民営の方向に促進するような中身になっている報道を読みました。そうすると、いろんな不安が出てきます。保育料がどうなるのか、採算が取れなければ、撤退もありえるのではないかと不安が</p>	<p>【市長】基本的に総合こども園は、市が責任をもって運営していくという方針です。保育行政については、平成23年度の4月から10%保育料を下げました。現実的にできるものとできないものがあります。地域ごとに保育所を建てていければ、それは理想的ではあるが、少子化を防ぐというのは全国的に見ても現実的には難しいです。金銭的な支援により防ぐ方法や、お父さんやお母さんが働く場所の充実を図っていかなければ、少子化対策にはならないと思います。ですから、行政と市民がそういった状況をどう作っていかなければならないかというのは、これからの行政の</p>

でできます。

統合する一番の問題は少子化だったと思います。少子化を防ぐ対策は大変難しいと思いますが、それを助長することはやめた方がいいと思います。これだけ多くの市民、特にお母さんたちが不安を持っているということは、少子化を加速させるということにつながりかねないと思います。ですから、そういう市民の声をしっかり聴いていただいて、できるだけC案（東4条街区）ではなく、しかも市の認可保育所として建設するように要望したいと思います。

経済部・
保健福祉部

事業費について確認です。国・市・事業主体が1／3、そうすると、こども園も事業主体になるのではないかと思うのですが。

経済部・
保健福祉部

子どもが中央・麻町の保育所にお世話になり、送り迎えや行事などで行かせてもらったんですけど、すごく良いところにあります。施設も良いですし、周りも自然が豊かです。中央保育所には堤防があり、麻町では閑静な住宅地で公園もあり、車の通りも少ないので、先生たちに外に連れて行ってもらっても安心して預けることができました。そんな2つの素敵な保育所を無くさないでほしいというのが率直な意見です。建物が老朽化してしまうのは仕方がないことなので、建て替えていただけるのは保護者としても地域住民としても大賛成です。ただ、2つとも無くして、違う場所に持っていくのは賛成しかねます。候補地に建てるものは魅力的です。狭い敷地の中でもこれだけの内容の施設ができるという提案ですので。ただ、麻町や中央保育所の場所に建て替えていただければこんなにうれしいことはないと思います。そういう提案であれば、絶対に地域住民も大賛成ですし、保護者の方も喜ば

課題の取り組みの一つになると私は認識しています。少子化対策は、国を挙げて行っていますが、子ども手当から児童手当に戻ってしまうなど、国自体なかなか子育て支援ができていないという現実があります。我々は市長会に属する一人として、児童手当、児童扶養手当については増額するようお願いをしているところであります。地域から声を上げていかないと、国もなかなか動いていかないというのが現状だということです。

ご意見として伺っておきます。

【市長】先ほどのあいさつの中では、そうは言っていません。設計などの共通するものについて、それぞれ1／3の負担になるということです。

【副市長】ご意見ということによろしいでしょうか？ありがとうございます。

れると思います。まちづくりのことはよく分かりませんが、できれば、保育所再編計画と中心市街地活性化計画とは分けて考えていただきたいと思います。経済による活性化というのは中心街の方にお任せしますので、そちらで富良野を活気づかせてほしいと思います。逆に麻町は、中心街から少し離れた郊外にあるという環境の良さを生かして、子どもたちの声で地域を活気づかせていけたらと思います。まちづくりの推進は向こう（中心街）に譲りますので、子どもたちの声までこちらから奪わないでください。それが願いです。

経済部・
保健福祉部

子どもが小さい時、麻町保育所に歩いて子どもを送り迎えしていましたが、ラルズの近くに施設ができた場合、どうやって連れて行こうかと考えます。通えないと思います。近くでも、布団を抱えて2、3分歩くだけでも大変で、自転車の前後に子どもを乗せているお母さんもいました。中心街に（建設に）なった時にどのように通えば良いのかと思いました。

合併した場合に、受け入れる人数が減るのではないか。当時は入所させるのに苦労しましたが、少子化につながっていかないような方向性で考えていただけたらと思います。

経済部・
保健福祉部

A・B・Cの3候補地での図面での駐車場や園庭の広さなどを教えていただき、私たちにも選択の余地を与えていただけたと思います。

3世代交流ですが、高齢者の方が園に入って交流するとのことですが、子どもが幼稚園と保育所に通っていますが、どちらもセキュリティがしっかりしています。幼稚園は常に施錠されていて先生が顔を見て鍵を開ける。こども園の場合、保護者説明会の資料では、防犯フェンスや防犯カメラを検討しているとの回答が

【市長】経験としてのお話でしたが、例えば、幼稚園は搬送をしていますね。もし、そういう状況になれば車で搬送する方法もないとは言えません。幼稚園でやっているような送り迎えを、行政としても、どういう状況ができれば、そういう方向も検討に値することだと考えます。

【こども未来課主幹（保育所所長）】当然、お預かりしている子どもについては行政に責任がありますので、いたずらに子どもを危険な目に合わせることはしないです。高齢者との交流や婦人会、夏休み中の高校生や中学生などそういった方との交流もこれから重要になってくると考えています。例えば、登録制にするなど仕組みを子どもの安全を最大限に考慮した上で、作って行かなければならないと考えています。

【副市長】選択の話について。なぜC案になったかという説明を

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>あったのですが、今の所長はお年寄りが訪ねて来た場合に「はいどうぞ」と入れてしまうのでしょうか？</p> <p>わかりました。それでは、まちづくりと子育て・保育の問題は分けて考えていただきたいと思います。</p> <p>それから、少子化を止めることはできないと言っていました。子育てをしている親からすれば、ほしい施設はたくさんあります。屋内公園はずっと7年間、雨や雪の日に遊べる場所が富良野にほしいと思っていました。富良野にはないので旭川まで利用しに行きます。別の懇談会で市長は旭川の施設はたいしたものではないと言っていました。私たちはそこで子どもたちをのびのびと遊ばせたくて行っています。作っていただけたら街の活性化に一役買うのではないのでしょうか。回遊する人も増えるのではと思います。意見としてお伝えするので検討していただけたらと思います。</p>	<p>させていただいて、A案・B案でここは良い、ここが悪いという話ではなく、まちづくりを含めてC案にしなければならなかったのご理解いただけますか、どういう問題がありますかということでご意見をいただいていると理解しています。</p> <p>【市長】意見としてお聞きします。ただ旭川は、買い物を主体とした人の遊び場という受け止め方をしています。旭川へ買い物に行った際に、一時的に子どもを預けるために開設しているのだと感じています。近郊から買い物に来た方が買い物中に預けている状況だと、私は受け止めています。</p> <p>【副市長】別の懇親会では、そういうことでお話したということです。</p>
<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>子育てしていると、そういう施設が身近にあったら、これほどうれしいことはなく、子どもを連れて外に出たいという親は本当に多いので、考えていただけたらと思います。</p>	<p>【市長】意見はわかりました。</p>
<p>経済部・</p>	<p>7階建てのビルができると言っていました。日照権の問題はないのですか？</p>	<p>【中心街整備推進課長】この事業における日照権の問題については、十分認識して調査した結果での建て方を検討しています。</p>
<p>総務部</p>	<p>排気ガスが気になる場所ですが、その付近に住んでいる方に伺ったら、「呼吸器がちょっとやられるよね」とか「自律神経もちょっと」というお話をされていた方がいて、「あそこが保育園</p>	<p>【市長】今ご意見がありましたが、これは重大な発言ですよ。街に住んでいる方がそういうことを言っていることであれば、市で調査をさせていただきます。現実的にそういうことが起きるとい</p>

<p>総務部</p>	<p>になるのはちょっとどうなのかな」という近所の方のお話もありました。富良野は空気がすごくきれいだと思いますが、観光客や車が密集してくる場所というのは、そういう心配もあると思います。</p> <p>調査の結果はいつまで回答いただけますか？</p>	<p>うことであれば、これは大変な問題です。今、行政で押さえている中身というのは、排気ガスや騒音は基準以下ということに、調査ではなっています。「呼吸器がうんぬん」という状況が実際に起きているのであれば、これは大変な問題だと思いますので、商店街や幸町を含め調査します。</p> <p>【市長】そんな簡単に1週間や2週間でできるという問題ではないと思います。幸町全体を対象に調査します。いつまでというのは、関係機関と協議しながらお答えをしなければならないという状況です。</p> <p>【副市長】市では公害対策も持っていますので、今おっしゃるような話であれば、調査をする必要性が出てくるということです。</p>
<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>そうするならば、建設場所を決めるのは短期間すぎるので、やはりもう少し時間をいただいて、保護者説明会にそういったデータをもとにもう一度検討していただきたいと思います。なので私は、中心市街地に保育所を持っていくのはまだ賛成できません。</p>	<p>【市長】私たちは賛成か反対かということ聞きに来ているわけではありません。意見交換をしたいということでご案内申し上げていますので、ここで賛成・反対の意見は聞きたいとは思っておりません。</p>
<p>総務部</p>	<p>せっかくの機会を作っていただいたので、私も意見を言わせていただきますし、市長の考えをもう少し聞きたいと思っています。意見を聞くばかりでなく答えていただかないと、富良野に住みづらくなるし、納得できるものがなければ賛成もできない。毎回説明会に出っていますが、計画が変わってきているところもあるので、もう少し納得いくことが聞きたいです。</p>	<p>【市長】ご質問は決して悪いとは思っていません。ただ、性急に調査していつ答えるのかという質問を受けると、行政というのは明日、明後日にできるものではないので、いろんな角度から調査をしなければなりません。先ほどの話でそういうことを言っている人がいるということは大変なことです。住んでいる人がそういうことを言っているということは、富良野全体にそういう問題があると思われる。ですから、そういった発言があったので調べてみなければ分からないというのが行政の立場です。調べてみて、そういう状態なのかどうかを把握する必要があります。言われている方がそういう状態になっているのか、その方の体質な</p>

<p>保健福祉部</p>	<p>話を聞いていると、今ある場所に保育所を残したいという考えが強いのではないのかと思います。送り迎えの時は1分1秒を争います。保育所にも遅れないよう、職場にも遅れないようにしなければならない。麻町・中央保育所は送り迎えがしやすいです。中央だと隣接するところに駐車場がありますが、施設の両側の道路が近いということで車を停めています。麻町もすぐ手前に駐車スペースがあります。幼稚園は送り迎えしていますが、たくさんのコースがあり、時間が合わない場合もあります。少子化は止められませんが、そのスピードを緩めたり、間口を広げることはできると思いますので、そういう姿勢が必要だと思います。</p>	<p>どいろいろありますので一概に何とも言えませんが、富良野の市街地に住んでいる人がそういう状態になっている恐れがあるということなら、こども園を建てる以前の問題です。調査については責任をもって行います。</p> <p>【市長】送り迎えができない方については、そういう措置を取っていきます。当然、行政も対応していかなければなりません。</p>
<p>保健福祉部</p>	<p>まちの中に人を集めようとする計画があります。フラノマルシェでは2周年イベントなども行われ、中富良野町や上富良野町、美瑛町などを通じて観光客がたくさん来ます。</p> <p>京都で通学路での交通事故の報道がありました。通学路を歩いているのに車に引かれて、その前にも京都の街の中でも交通事故がありました。京都の中でも中心街です。人が集まれば交通量も増え、事故のリスクが高くなります。死者が出てからでは遅いです。高齢者との交流もその場所でなくてもできます。高齢者との交流も良いですが、兄弟のいない子どもは、年齢が2つ3つ違う子ども同士の交流の方が大切だと思います。そういったことも考慮していただきたい。子どもを第一に考えていただいて、市長には判断をしていただきたいと思います。</p>	<p>【副市長】ご意見としてお伺いいたします。</p>

保健福祉部	現場の保育士さんの意見は、ちゃんと聞いているのですか？	【こども未来課長】仮に東4条街区で総合こども園が建設されることになればということで、施設設計に向けて現場の保育士さんにいろいろとご意見をいただいています。例えば、国の基準よりも広い面積が必要ということも実は保育士さんから出てきた意見です。仮にこの場所に建てられる場合において、中央保育所から2名、麻町保育所から2名の保育士さんと週1回程度、どのような施設が良いかということを検討しています。
保健福祉部	意見の聞いている保育士さんの人数が少ないようですが。	【こども未来課長】市内5カ所の保育所で27名いますが、その中で勤務時間中になりますので、それぞれ2名が代表で来てもらって、中心街で建てることになればどのような形が良いのかという話し合いをしているということです。
経済部	7階のマンションは市で管理するのですか。もし、保育所が中心市街地に移った場合、現在の保育所の跡地には何かできるのですか？跡地利用について何か計画は考えているのですか？	【市長】もし中心市街に建設される状況になれば、地域の連合会などを通じて、予算的なものも含めて検討し、地域に合ったものを考えていきたいと思います。 【中心街整備推進課長】7階建てのマンションについては、この事業はまちづくり会社の実施すると冒頭にお話をさせていただきましたが、このマンション棟についてもまちづくり会社が建設します。分譲、または賃貸という形でまちづくり会社へ収入が入っていくこととなります。
経済部	マンションは誰でも入居できるのですか？入居制限とかはないのですか？	公営住宅ではありませんので、まちづくり会社が募集する形になると思います。
保健福祉部	現場の保育士さんは、東4条街区以外のところの意見は言っていないのですか？	【こども未来課長】今、保育士さんと話しているのは、仮に東4条街区に建てるのであれば、どのような施設がよいのかというこ

<p>保健福祉部</p>	<p>保護者にフィードバックしていないので、いろんな話になると 思います。どうやって歩み寄るか。100点満点というのはほぼ 無理な話なので、どこまで検討して子どもたちにどういった施設 がベターなのかを親や未来を守る会のみなさんとしっかり話を してもらわないといけないと思います。</p>	<p>とで話し合いをしているということです。</p> <p>【市長】選定の理由については、3カ所を説明しています。今、 そのお話し合いをしています。これまで10カ所くらいになりま すが、いろんな意見を聞いています。環境が悪い、交通が悪いな どの意見を改善してどうなのかということは今聞いています。保 育士の意見も聞きますが、最終的にまとめて一つのものにし、市 全体としての考え方でお示しをしているということです。</p> <p>【市長】請願書を出されたときに、環境が悪い、交通事故が多い など、あの場所では絶対にダメだと聞こえます。一つにまとめる ということは、10年や20年先を考えた場合に、分散して建て られない状況があるので、このような提案をさせていただいてお ります。それを理解していただかないと、子どもがどんどん増え ていったり、お金がどんどん湧いてくるような状況であれば、分 散方式の建て方をするかもしれない。質問の中で、経営主体が行 政ではなく民間になる状況になるのではないかと心配と言ってい ましたが、私は自治体で運営するという考え方です。他の市町村 では民営化があるのかもしれませんが、直接運営するということ は、それだけ行政が責任を持って行っていくということです。環 境や交通の面についても行政が責任を持って行います。市街地 においても、今年から中小企業振興策の見直しをします。家賃や店 舗改修費の補助、店舗を借りる金利補てんなどを実施していきます。 そういった方向で今年から進めていきますので、みなさんも まちづくりに対して真剣に考えてほしいと思います。</p>
<p>経済部・ 保健福祉部</p>	<p>各界・各層で話が出ている内容についてフィードバックする ということでの説明会をすべきと考えます。こういったことで判断 しましたなど保護者などにしっかり説明してなるべく賛成して</p>	<p>【市長】中心市街地活性化基本計画に沿って整備計画やまちづく りが決まったら、それに協力していかなければなりません。例え ば、先ほどの公害の問題については、担当課で調べれば分かるこ</p>

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>もらえるような説明をしたほうが良いと思います。富良野の20年後、30年後の計画を進めるのに、3カ月や4カ月で決めてしまっただけという危機感がありますので、時間をかけて行うべきと思いますが。</p> <p>富良野に住み続ける以上、この街が良くなってほしい部分では誰一人反対する人はいないと思います。それぞれ考え方が違うので、100%に近づける努力を惜しみなくしてほしいと思います。程度はありますが、こども園の計画が出てきて1カ月、2カ月で進めていくのはどうなのかと思っている。</p>	<p>となので、3カ月も4カ月もかかる問題ではありませんが、市民を代表する議会がありますので、最終的には議会の判断で進めることになると思います。</p> <p>【市長】保育所再編事業を含めた第5次総合計画は、議会で議決されています。五条商店会でも承諾しています。まちづくり会社は、五条商店振興会から了解を得ていると話しています。行政がまちづくり会社に代わって説明をしています。中心市街地活性化基本計画を市が作ったので、それぞれ意見交換を行っています。毎年秋に来年度の予算に向けて懇談会を行っていますが、今年はこの課題があるので4月に懇談会を開催し、各界・各層の意見を聞くということで14団体ともお話をしていきます。ですから意見交換をしているということです。私は市民から負託を受けているという重大な責任があります。その責任において、行政を行っていかねばならないということをご理解いただきたいと思います。</p>
<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>初めて参加して、第3者的に話を聞いていますが、ここにこども園が建ってしまうと仮定して話し合っているように思えます。まるで決定しているかのように意見交換されています。利便性が不足しているという父母のお話もありましたが、屋上の話は初めなかったと思います。屋上は、危険なのではないかと一市民としては心配なところですが、幼児の教育の中身だとか地域で育てるといった話をしていますが、小学生や中学生が外されているような疎外感を感じています。</p>	<p>【市長】0歳から18歳までが子育て期間であると思います。富良野では、産婦人科医が2名、小児科医が3名いて道内でもこのような体制のところはないと思います。安心して子どもを産む体制が整っています。こういった子育てをする状況を作るのが行政の役割です。こども園の中で、0歳から就学前の子どもについては家庭と行政と地域と一緒に育てていくことが基本的な考え方です。</p>
<p>経済部</p>	<p>市長の想いはよく分かりました。街が子どもを育てるというこ</p>	<p>【市長】計算を間違えて、人口規模を5万人の想定で計算したよ</p>

<p>経済部・保健福祉部</p>	<p>とは良いことだし、もちろん親も子どもを育てる責任があります。ただ、この場所に建ってしまうのかなあって思いました。新聞で見たのですが、温浴施設が中止になった理由は？</p> <p>地域の活性化と保育所は結びつかないと思います。一番良いのは今ある場所だと思います。少子化で中央や麻町保育所のどちらかにするというわけではなく、街の真ん中に計画しているというのはメリットをあまり感じません。防災の面から言っても平屋建ての方が良いと思いますので、そういったことも踏まえて、最終的に考えていただきたいと思います。</p>	<p>うです。それで採算が合わなかったと聞いています。</p> <p>【副市長】富良野市の設計単価ではなかったということです。</p> <p>【副市長】（ご意見）ありがとうございました。</p>
<p>経済部</p>	<p>こども園の関係は難しいですね。やはり統合するということは、それなりの計画が統合するのですからお願いをしていかなければならないと思います。子どももそうですが、お年寄りのことも考えてほしいと思います。人口を減らさないように努力をしていただければと思います。麻町の方にはスーパーがないです。お年寄りが杖をついてリックを背負って買い物をしています。そういった施設をなんとかお願いしたい。</p>	<p>【市長】人口が減少している状況については、平成18年より移住定住対策を行っていて、93名の方が転入しています。市の窓口を通さない方もいるので約100人を超えていると思います。出生人数と死亡人数では80人くらいの差があり、高校卒業生の就職口も無いことから減っている状況です。富良野の15年先を考えたときに、環境関係で言うと北海道大学と提携して木材からエタノールを取る開発を行っています。また、固形燃料を利用し、農家のハウスの加温的なものに活用できないか検討しています。麓郷の白鳥川では小水力による発電も試験的に行われており、用水路で小水力の水車を回すなど、環境と観光を合わせたまちづくりがこれからは必要だと考えています。観光では、台湾から人がたくさん来てもらうような状況が今年もできると思います。また、鹿の肉と毛皮の活用も検討課題として内部協議をしています。スーパーの問題については、農協や商工会議所と詰めてきましたが、今ある農協の春日店を大きくするなどの状況作りができないか考えております。</p>

建設水道部	<p>駅裏から駅前に行くための中央歩道橋のところにアンダーパスを作ってほしい。</p>	<p>【市長】アンダーパスを作ると、昔あった三日月食堂のあたりまで道路が出てします。上に橋をかけると鉄道側で許可ができません。いずれにしても相当な費用がかかります。北海道でも借金があり、事業として行うことは今の段階では難しいと思いますが、今後につながるような状況を作って行きたいと考えています。</p>
建設水道部	<p>今、公営住宅の建て替えを計画しているようですが、現在東麻町の公営住宅に入居していますが、優先的に入居することができるのですか。東麻町も将来的に建て替えがありますか。</p>	<p>【建設水道部長】現在計画している公営住宅については現地建て替えになります。現在住んでいる方については、建て替えの3年前くらいに別な場所に移ってもらい、順次建て替えを行いますが、建て替える場所にもともと住んでいる方が、優先的に入居することになります。</p> <p>【都市建築課長】現在110戸くらいありますが、人口が減少していくことや持ち家の数、民間の賃貸住宅の数なども含め、公営住宅については減らしていく方向で進めています。</p>
建設水道部	<p>今住んでいる公営住宅で車庫証明を取れるようにしてほしい。</p>	<p>【都市建築課長】公営住宅については、1戸に1台と決まっていますので、1台は車庫証明が取れます。また、駐車スペースも決まっていますので、もし取る場合は市の担当者に相談してください。</p>